

茨城工業高等専門学校	開講年度	令和03年度(2021年度)	授業科目	中国語
科目基礎情報				
科目番号	0177	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位II: 2	
開設学科	電気電子システム工学科(2016年度以前入学生)	対象学年	5	
開設期	通年	週時間数	前期:1 後期:1	
教科書/教材	方 如偉・王 智新・鎧屋 一 著 『中国語10課』 白水社			
担当教員	高 敏			
到達目標				
中国語学習の第一歩を踏み出すことで、中国語を学習する意欲を高め、簡単な読み書きができるようになる。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	中国語の初級文法が十分理解できる。	中国語の初級文法がだいぶ理解できる。	中国語の初級文法がほとんど理解できない。	
評価項目2	中国語の初步的な会話が十分できる。	中国語の初步的な会話が十分だいぶできる。	中国語の初步的な会話がほとんどできない。	
評価項目3	中国語についての理解がかなり深まつた。	中国語についての理解が少し深まつた。	中国語についての理解がまったく深まらなかつた。	
学科の到達目標項目との関係				
学習・教育到達度目標 (E)(ト)				
教育方法等				
概要	中国語の初級文法と初步的な会話を習得する。			
授業の進め方・方法	この講義は中国語を初めて学ぶ学生のために、できるだけ基本的な内容に絞り込んで、一年間で教科書を終わらせるものである。 中国語の初級文法と初步的な会話を学習する。			
注意点	単語を暗誦すると共に、本文（会話）を暗唱することも大事です。授業前の予習及び授業後の復習を心がけてください。			
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	発音 中国語構成・特徴。ピンイン（中国語を発音するローマ字表記）を見れば、正確に読めること。	
		2週	発音 中国語構成・特徴。ピンイン（中国語を発音するローマ字表記）を見れば、正確に読めること。	
		3週	第1課 人称代名詞、“是”的文（1）、文末の“”	
		4週	第1課 人称代名詞、“是”的文（1）、文末の“”	
		5週	第2課 自己紹介、『これ・それ・あれ』の言い方、助詞“的”、“疑問詞“什么”、よく使われる呼称	
		6週	第2課 自己紹介、『これ・それ・あれ』の言い方、助詞“的”、“疑問詞“什么”、よく使われる呼称	
		7週	中間試験	
		8週	総まとめ	
後期	2ndQ	9週	第3課 形容詞の文、接続詞“是”、“不太”、疑問詞“怎么”	
		10週	第3課 形容詞の文、接続詞“是”、“不太”、疑問詞“怎么”	
		11週	第3課 形容詞の文、接続詞“是”、“不太”、疑問詞“怎么”	
		12週	第4課 “是”的文（2）、数の数え方、月・日・曜日の言い方	
		13週	第4課 “是”的文（2）、数の数え方、月・日・曜日の言い方	
		14週	第4課 “是”的文（2）、数の数え方、月・日・曜日の言い方	
		15週	期末試験	
		16週	総復習	
後期	3rdQ	1週	第5課 動詞の文、進行を表す“在”、時刻の言い方、“的”的省略、軽い疑問の“”	
		2週	第5課 動詞の文、進行を表す“在”、時刻の言い方、“的”的省略、軽い疑問の“”	
		3週	第6課 存在表現“有”と“在”、指示代名詞“儿”と“那兒”“儿”、場所の言い方	
		4週	第6課 存在表現“有”と“在”、指示代名詞“儿”と“那兒”“儿”、場所の言い方	

	5週	第 7 課	能願動詞“想”、依頼文“請”、反復疑問、“太…了”、量詞
	6週	第 7 課	能願動詞“想”、依頼文“請”、反復疑問、“太…了”、量詞
	7週	中間試験	
	8週	総まとめ	
4thQ	9週	第 8 課	能願動詞“会”、動詞“喜”、副詞“一点儿”的使い方
	10週	第 8 課	能願動詞“会”、動詞“喜”、副詞“一点儿”的使い方
	11週	第 9 課	経験のアスペクト“”、副詞“好”、副詞“有点儿”的使い方
	12週	第 9 課	経験のアスペクト“”、副詞“好”、副詞“有点儿”的使い方
	13週	第 10 課	料理を注文する慣用句、接続詞“”、“祝”的使い方
	14週	第 10 課	料理を注文する慣用句、接続詞“”、“祝”的使い方
	15週	期末試験	
	16週	総復習	

評価割合

	試験	小テスト等	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	80	20	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0